



【編集・発行】NPO法人 金澤町家研究会／広報交流部会

■ 2009年度活動報告書 ～金澤町家の継承・活用に向けて～ が発刊されました

- ・ 2009年度の活動報告書が発刊されました。
- ・ 「町家巡遊 2009」ひと・わざ・暮らしの町家展（10/3～11/3）の紹介
新たな開催エリアを加えて5つのエリアで74棟の町家を会場に、期間中、述べ3千人前後の方々にご参加いただきました。

- 町家拝見 ～普段見ることができない一般の町家の住まい方を期間限定で公開～
 - ・ 「町家拝見」では、43棟の町家を公開していただきました。昨年と同様に住まい手さんや作り手さんから、町家の魅力や四季折々の暮らし方について、直にお話を聞くことができました。

- 町家でマナブ ～町家を生業としているプロによるミニレクチャー～
 - ・ 町家の修復入門に始まり、建具、材木、醤油、左官、染物、漬物、酢、和傘、庭、金箔、畳に関するテーマで21のプログラムが開催されました。仕事場としての町家の魅力と面白さを味わっていただきました。

- 町家でタノシム ～コンサートや演劇に加えて食、手工芸など体験型イベント～
 - ・ 町家でアートや遊びを通して、住まい空間を楽しむ体験型のプログラムを開催しました。

- ・ 29棟の町家が会場となり、「語り」に始まり、コンサート、月を愛でるしつらい遊び、宿泊体験など42のプログラムが開催されました。参加者の方々に住まいとしての町家の様々な魅力を存分に楽しんでいただきました。

- 住みたい町家を探そう ～拠点となる町家をベースに情報提供と専門家との出会いの場～

- ・ 5つのエリアで拠点となる町家を8箇所設け、各エリア別に「町家巡遊」の情報提供、町家の再生のための情報提供と専門家による相談対応を行いました。



- ・ 町家町並み見学会の紹介

2009年度は、改修中または竣工した町家や町並みの見学会が5回開催されました。リユートライブ（横山町家ゲストハウスと主計町の町家）に始まり、改修中の現場見学、改修成った町家での見学会では、各回とも20名を越える参加者の方々が木の香り漂う町家の魅力を楽しまれました。



- ・ 町家居住世帯調査の紹介

金沢市が制定している「まちなか区域」とその外部で町家の集積が見られる場所を選定して、居住者の方々へのインタビュー調査を実施しました（1/20～3/12）。相談できる工務店や大工さんのお付き合いが続いている世帯は約半数にとどまり、約半数は相談できる専門家がないことが判明しました。また、今後住み替えたい世帯が8.9%もありました。町家の維持修繕あるいは住み替えを支援する新たなしくみを構築することが重要な課題です。

- ・ 空町家調査結果の紹介

特定した空町家624棟について、その所有者の方々にアンケート調査を行いました。50歳代以上が90%以上を占めること、特に無職の高齢の方が多いこと、県外居住者は少なく、金沢市内居住者が多いことがわかりました。この結果を踏まえて、継承・活用への仕組みづくりを考えます。

■ 平成 22 年度通常総会

- ・ 7/10(土)に金沢市中村記念美術館にて、通常総会が開催されました。
- ・ 講演会では、道地慶子氏（研究会）による「唐津街道・姪浜の景観まちづくり」の基調講演および水野雅男氏（研究会）による「金澤町家ドミトリープロジェクト」の紹介と入居学生による生活体験報告がありました。



<講演会の概要>

● 唐津街道・姪浜の景観まちづくり 道地慶子氏（石川工業高等専門学校 准教授）



唐津街道沿いの旧姪浜宿周辺地域は、中世、近世を中心とした歴史と文化が息づき、福岡市内でも有数の歴史的、自然的環境を備えている地域です。近年、その周辺は都市化の進展とともに都市的景観も豊かになってきています。その多様な景観を活かした「景観まちづくり」に取り組むため「唐津街道・姪浜まちづくり協議会」が発足して、今年で4年目を迎えました。今回は協議会の活動を中心に唐津街道・姪浜の魅力をお話いただきました。

● 金澤町家ドミトリープロジェクト 水野雅男氏（金沢大学地域マネジメントコース）



空き町家を学生（留学生と日本人学生）の共同生活の場として活用するものです。寺町の町家で昨年9月から中国人2人と神戸出身の学生により社会実験を行い、近所の方々との交流を深めました。アパート住まいと異なり、コミュニティの中で生活する楽しさを味わいつつ、冬の寒さが厳しい面も体験しました。また、4つの空き町家をドミトリーとして活用するための改修設計提案も行いました。その中の幸町は今年4月から、東山は今年11月からドミトリーに生まれ変わります。このプロジェクトを推進するために、一般

社団法人金澤町家ドミトリー推進機構が組織され、大家さんとの賃貸借契約を結び、入居者を斡旋する事業が始まっています。

■ 第1回優良金澤町家の募集を行いました

- ・ 歴史都市金沢にふさわしい金澤町家*1の価値を再認識し、末永く維持・活用していくために、広く優良町家候補を募集しました（9/17 締切）。
 - ・ 応募いただいた金澤町家は、今後「金澤町家研究会」によって選定され、認定証と「優良町家」を表示するプレートを交付します。プレートデザインは次号の金澤町家だよりで紹介します。
- * 1「金澤町家」とは、昭和25年までに金沢の旧市街地や金石、大野地区で建てられた木造の歴史的な商家や住宅を指します。金沢はかつての城下町でしたので、商店や職人住宅としての町家だけでなく、武士系の流れを引く住宅もあります。

■ 町家相談会開催中（LLP金澤町家）

- ・ 「地震に対して安心な構造なのか心配」、「冬の寒さが身体にこたえるようになった」、「建物の傷みが激しく改修費がかさみそう」など、町家の改修・修理に関わる相談を歴史的建造物修復士が受けて、町家改修における設計・施工など実際的な業務を行っています。
- ・ 町家無料相談会を毎週土曜日 13時～17時（2010/9/4～2011/2/12の期間）、LLP金澤町家事務局ギャラリー一棟（東山2丁目1-7）にて開催しています。連絡先はTel/Fax 076-253-3517（13時～17時）ですので、お気軽に事務局までお越し下さい。
- ・ 設計・監理に携わっている物件の修復現場見学会を不定期に開催しています。参加ご希望の方は、氏名と連絡先をご連絡（Tel076-263-6380 19時～20時、Fax076-263-6384）下さい。

NPO法人
金澤町家研究会

【お問い合わせ】 水野雅男

〒920-0992 金沢市上柿木畠4-1 カーサフォレスト 202

E-mail kanazawa-machiya@nifty.com

http://webserv.ce.t.kanazawa-u.ac.jp/kawakami/machiya/index.html